

新しい認知症観 ～ネガティブなイメージをポジティブへ～

認知症と聞くと皆さんはどのようなイメージをお持ちでしょうか。「治らない病気」「新しいことが覚えにくく、古いことを覚えている」「周りの方に迷惑をかけてしまう」など、そのようなイメージを持っているかもしれません。

ただ、一口に認知症と言っても、症状の現れ方や進行具合はさまざまで、周りの方がネガティブなイメージを持っていると、認知症の方やその家族がサポートを受けることに消極的になり、診断や治療の遅れにつながってしまいます。

新しい認知症観とは？



認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人一人が個人としてできることややりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間などつながりながら、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

本人の能力や生活の質に着目し、可能性を引き出す視点を持てば、偏見や誤解も減ることが期待できます。また認知症の方やその家族は、認知症であることを周りの方に伝えやすくなり適切な支援や治療へとつながることとなります。

認知症講演会

～「ぼけますから、よろしくお願いします。」と
気兼ねなく言い合える地域社会をめざして～

と き 9/27 田13:00～14:30(受付12:30)

ところ ラディアソ ホール

講 師 信友 直子氏(映画監督)

問 地域包括支援センターなのはな
(☎71-7085)

同日午前、上映 ドキュメンタリー映画

「ぼけますから、よろしくお願いします。」

認知症の母と暮らす家族
の日々を、娘である「私」の
視点から丹念に描き、どの
家族にも起こりうる、普遍
的な問題としてとらえたド
キュメンタリー映画



＼ 町のさまざまな取り組みもチェック！ ／

取り組み	内容	ID
認知症サポーター養成講座 ステップアップ講座	認知症の基礎知識、認知症の方やその家族とのかかわり方など、認知症の方やその家族をサポートするためのサポーターを養成する講座です。	ID検索 219
認知症サポーターのつどい	サポーター養成講座を受講後に、どのような活動ができるか、皆さんと一緒に考え、情報共有するつどいです。	ID検索 1870
にのにんカフェ	認知症の方とその家族の居場所であるほか、専門職や地域の方が集まり相談や情報交換をしよう場所です。	ID検索 226
通いの場 de 認知症予防	認知症予防に効果があるとされる運動や人との交流活動により生活習慣の定着を支援するものです。	ID検索 201
認知症あんしん ガイドブック・ケアパス	自身や家族が認知症になった際に受けられるサービスなどをまとめたものです。	ID検索 223

問 高齢介護課高齢福祉班(☎75-9542)